

あいさつ（要旨）

- 本日は、大変お忙しい中、御出席いただき御礼申し上げます。
- 政府の教育再生実行会議の第2次提言を受け、先月25日、教育委員会制度の見直し等について中教審に諮問され、来年の通常国会での法改正を視野に、年内の答申に向け審議が進められているところでございます。
また、本日まとめられた大学教育の在り方についての第3次提言では、小学校の英語学習の抜本的拡充が盛り込まれ、英語を小学校の正式な教科とすることなどが提言されているほか、第1次提言のいじめ問題への対応については、与野党のいじめ対策法案が今国会に提出され、現在、一本化に向けた調整が行われているところです。
このほか、文部科学省におきましては、高校無償化に所得制限を設ける際の世帯年収の線引きを900万円前後とする方向で検討が行われるなど、様々な制度改革が進行中であり、県教育委員会としては、こうした動きを注視しながら、全国教育委員会連合会等を通じて、学校現場の声の反映に努めてまいりたいと考えております。
- 地方教育行政におきましても、少子高齢化やグローバル化、経済格差の拡大、東日本大震災以降の社会情勢の変化や、多様化する教育ニーズに対し、創意工夫しながら、的確かつ着実に応えていくことが重要となっております。
このため、県教育委員会におきましては、「愛顔（えがお）あふれる愛媛県」を目指して、本年度の教育基本方針及び重点施策を策定し取り組んでおりますが、様々な分野で県・市町の連携を一層強化していく必要があると考えておりますので、これまでも増して、皆様方の御協力をお願い申し上げます。
- この後、重点施策等の説明や意見交換をさせていただくこととしておりますので、県教委・市町教委それぞれの取組が、より良い方向に進みますよう、忌憚のない御意見や御提案をいただければ幸いです。
- 終わりに、御出席の皆様方の御健勝・御活躍を心から祈念申し上げまして、開会のごあいさつとさせていただきます。